

平成23年3月16日  
大阪市病院局総務部  
総務担当課長  
電話：06-6929-3625

## 東北地方太平洋沖地震の被災地へ医療救護班を派遣します

大阪市病院局では、厚生労働省医政局DMAT事務局の派遣要請により、東北地方太平洋沖地震の被災地に向けて、大阪市立総合医療センターから、新たに医療救護班1隊を派遣します。

東北地方太平洋沖地震の発生以降、これまで、総合医療センターでは2度のDMAT隊の派遣を行っており、今回の派遣にあたっては、平成23年3月15日に大阪を出発したDMAT隊の現地からの状況報告等を受けながら、医師・看護師等10名を現地に派遣することとしました。

出発日時等については次のとおりです。

### 記

- 1 出発日時 平成23年3月17日（木） 午前9時
- 2 派遣先 かまいし  
釜石保健所  
岩手県釜石市新町6番5号  
電話 0193-25-2702
- 3 班員構成 医師5名、看護師2名、助産師1名、薬剤師1名、事務職員1名  
計10名
- 4 滞在日数 当班は現地で3日程度の活動を予定しており、現地の状況を踏まえ、総合医療センター、十三市民病院、住吉市民病院の医療職等を交替要員として後日派遣します。
- 5 行う業務 現地において被災者への医療提供
- 6 備考 医薬品、医療機器等の現地の被災者の医療行為に要する物品については、3月16日夜に現地に向け4t車1台で出発。
- 7 その他 医療救護班の出発にあたり、9時00分から市役所5階中応接室にて平松市長が今回の医療救護班を激励します。